

平成26年度 制度部活動計画

1 活動の重点

「各市町村における教育関連予算等の拡充」と「特別支援教育の充実」を引き続き当面する課題として取り上げ、各郡市小学校長会や関係機関等の協力を得ながら組織的な調査研究を行い、各学校や各郡市小学校長会の課題解決の参考となる資料を提供することにより、学校経営や各郡市小学校長会の運営に寄与する。

2 活動の概要

各市町村における教育関連予算等の実状については、これまでの調査研究の分析を基に、主に人的支援の具体的な状況や満足度、学校支援ボランティアの現状について追跡調査・分析した。また、報告書とは別に、資料編「小学校における各市町村単独の人的支援等の実態」を作成し、予算要望の参考資料として活用できるよう各郡市校長会長へ送付した。本年度は、昨年度の成果と課題を踏まえて、引き続き、人的支援の具体的な状況や満足度、学校支援ボランティアに関する追跡調査を実施し、各郡市校長会における予算要望活動等の参考資料として提供する。

特別支援教育の充実については、通級指導教室を調査対象に含め、特別支援学級と通常の学級に在籍する特別な教育的支援を要する児童数を調査した。また、幼稚園・保育園との連携に焦点を当てた追跡調査を実施した。さらに、就労や社会参加に関する実態を調査し、特別な教育的支援を要する児童の将来を見据えた指導の手がかりとした。本年度は、調査項目を絞り、各郡市制度部員に資料提供しながら調査を進めていく。

(1) 調査研究内容

- ア 各市町村における教育関連予算等に関する調査研究
 - ・各市町村予算による人的支援の具体的な状況に関する調査
 - ・各市町村予算による人的支援についての満足度等に関する調査
 - ・各校の学校支援ボランティアの現状に関する調査
- イ 特別支援教育の充実に関する調査研究
 - ・特別支援学級に在籍する児童の実態とその対応に関する調査
 - ・通常の学級に在籍する特別な教育的支援を要する児童の実態とその対応に関する調査
 - ・幼稚園・保育園との連携に関する調査

(2) 調査研究活動

- ア 第一・第二調査研究委員会を設置した調査研究活動の推進
 - ・調査内容の検討と調査の実施
 - ・調査結果の分析・考察と報告書や資料編の作成
- イ 郡市制度部の組織を生かした活動の推進
 - ・郡市制度部と連携した調査・回収・集約
 - ・郡市制度部代表者会における意見交換及び情報交換